

石に刻まれた富士山への祈り

令和7年度特別展

野田の

Noda's *Sengen-sama*: Prayers to Mt. Fuji, Carved in Stone

浅間様

2025 10/11 土 ▶ 12/15 月

【開館時間】 9～17時 火曜日休館
【会場】 野田市郷土博物館1階展示室
【入館料】 無料

野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037 千葉県野田市野田 370-8
Tel. 04-7124-6851 Fax. 04-7124-6866
E-mail info@noda-muse.jp <https://noda-muse.jp>

野田市制施行75周年記念事業



野田の浅間様 | 石に刻まれた富士山への祈り

日本一の高さを誇る富士山は、古来より、信仰の対象となってきました。特に、江戸時代後期にかけて、富士山を信仰する人たちの仲間である富士講が数多く成立していきます。野田市域では、明治時代を中心に、富士山の信仰に関わる石造物が数多く建立されており、これらは現在でも見ることができます。

市内には、一般的に富士塚と呼ばれる、富士山を模して神社の境内などに造られた塚のほかに、個人の敷地に築かれたごく小さな塚や、「浅間大神」などと刻まれた石碑が数多くのこされ、地域の人々から「浅間様」と呼ばれています。これらの石造物は、かつて市内に富士山を信仰した人々がいたことを物語っていますが、交通手段の発達などで富士講が衰退した現在、その存在は忘れ去られようとしていると言っても過言ではないでしょう。

本展示が、現在日本を代表する観光地となっている富士山を信仰し、登拝した、当時の人々に思いをはせていただく機会となれば幸いです。



東宝珠花の富士塚（東宝珠花日枝神社境内）

丸宝講「浅間大神」碑（東宝珠花日枝神社境内）



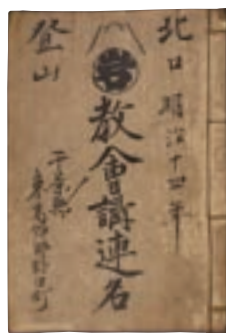
丸岩講「浅間大神」碑
（山崎香取神社境内）



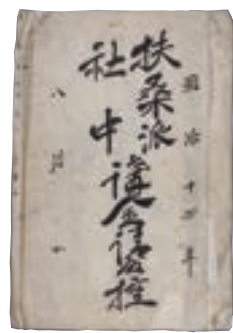
丸の講「三国第一山」碑
（清水公園内）



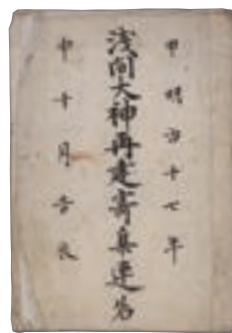
山参講「参明藤開山」碑
（清水公園内）



「北口登山丸岩教会講連名」明治14年



「扶桑派社中講金請取控」明治14年



「浅間大神再建寄集連名」明治17年
※いずれも野田市史編さん担当保管・杉崎家文書。

関連イベント

特別展講演会 ① 「野田市の富士信仰を追って」

【日時】10月19日（日）13時30分～15時30分

【講師】石田年子氏（野田市文化財保護審議委員、日本石仏協会理事）

【場所】野田市市民会館 松・竹・梅の間

定員30名／参加費無料／要事前申込み（先着順）

*9月20日（土）より申込開始

特別展講演会 ② 「富士信仰概説」

【日時】12月7日（日）13時30分～15時30分

【講師】大谷正幸氏（富士信仰研究者）

【場所】野田市市民会館 松・竹・梅の間

定員30名／参加費無料／要事前申込み（先着順）

*11月5日（水）より申込開始



石碑の記録を実体験！

“リアルな”拓本と「ひかり拓本」をやってみよう

【日時】11月15日（土）13時30分～15時45分

※雨天の場合16日（日）に延期。

【講師】野田拓本の会、上梶英之氏（奈良文化財研究所研究員）

【場所】山崎香取神社境内

【内容】石碑を記録する伝統技法である拓本と、デジタル技術を活用する「ひかり拓本」、2つの記録方法を体験する講座です。

定員10名／参加費無料／要事前申込み（先着順）

*10月20日（月）より申込開始

学芸員による展示解説

【日時】10月11日（土）、11月23日（日祝）、12月13日（土）

【講師】当館学芸員

※いずれも14時～14時40分

【場所】郷土博物館1階展示室

参加費無料／申込み不要（当日、直接会場へお越しください）

野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037 千葉県野田市野田 370-8

Tel. 04-7124-6851 Fax. 04-7124-6866

E-mail info@noda-muse.jp

https://noda-muse.jp/

スタンプラリー

野田で富士山めぐり

に挑戦しよう！ ※詳細はスタンプラリーの台紙にて



●電車

東武野田線（東武アーバンパークライン）
『野田市駅』または『愛宕駅』下車 徒歩8分

●車

常磐自動車道「柏IC」から約20分
※駐車場あり（30台、無料。ただし近隣施設と共用。バスは駐車できません）

●まめバス

清水ルート、堤台ルート、中ルート、愛宕ルート、いずれも『上町』下車徒歩7分。
愛宕ルート、南循環ルート、いずれも『仲町』下車徒歩5分。

